

気道潤滑去痰剤

日本標準商品分類番号 872239

アンブロキソール塩酸塩錠

薬価基準収載

# アンブロキソール塩酸塩錠 15mg「日新」

AMBROXOL HYDROCHLORIDE TABLETS「NISSIN」

先発医薬品名: ムコソルバン®錠15mg[帝人ファーマ]



●個装箱・PTPシートは50%縮小です。

●錠 15mg



錠15mg (PTP: 10錠シート) L: 84.5mm × W: 31mm

●錠剤・PTPシートは実物大です。

## 2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)

本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

最新の電子化された添付文書(電子添文)は専用アプリ「添文ナビ」よりGS1データバーを読み取りの上、ご参照ください。



(01)14987081181732



第一三共エスファ株式会社

URL <https://www.daiichisankyo-ep.co.jp/>

[お問い合わせ先]

第一三共エスファ株式会社 お客様相談室 ☎ 0120-100-601 受付時間: 平日9:00~17:30 (土・日・祝日・弊社休日を除く)

[夜間・休日 緊急時のお問い合わせ先]

日本中毒情報センター第一三共エスファ受付 ☎ 0120-856-838 受付時間: 平日17:30~翌9:00及び土・日・祝日・弊社休日

## アンブロキシール塩酸塩錠 15mg「日新」 Drug Information

（一般的名称／アンブロキシール塩酸塩）

|      |      |                  |         |         |          |
|------|------|------------------|---------|---------|----------|
| 貯法   | 室温保存 | 承認番号             | 薬価収載    | 販売開始    | 効能追加     |
| 有効期間 | 3年   | 22500AMX00603000 | 2013年6月 | 1994年7月 | 1994年12月 |

## 2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）

本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

## 3. 組成・性状

## 3.1 組成

|      |  |
|------|--|
| 販売名  | アンブロキシール塩酸塩錠15mg「日新」   |
| 有効成分 | 1錠中<br>アンブロキシール塩酸塩15.0mg   |
| 添加剤  | 結晶セルロース、乳糖水和物、ヒドロキシプロピルセルロース、部分アルファー化デンプン、カルメロースカルシウム、ステアリン酸マグネシウム、タルク |

## 3.2 製剤の性状

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 販売名   | アンブロキシール塩酸塩錠15mg「日新」       |
| 性状    | 白色の片面割線入り素錠                |
| 外形    |                            |
| 大きさ   | 錠径：7.0mm、錠厚：2.4mm、重量：120mg |
| 識別コード | NS 283                     |

## 4. 効能又は効果

## ○下記疾患の去痰

急性気管支炎、気管支喘息、慢性気管支炎、気管支拡張症、肺結核、塵肺症、手術後の喀痰咯出困難

## ○慢性副鼻腔炎の排膿

## 6. 用法及び用量

通常、成人には、1回1錠（アンブロキシール塩酸塩として15.0mg）を1日3回経口投与する。

なお、年齢・症状により適宜増減する。

## 9. 特定の背景を有する患者に関する注意

## 9.5 妊婦

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

## 9.6 授乳婦

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。動物実験（ラット）で母乳中へ移行することが報告されている。

## 9.8 高齢者

減量するなど注意すること。一般に生理機能が低下している。

## 11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

## 11.1 重大な副作用

## 11.1.1 ショック、アナフィラキシー（いずれも頻度不明）

発疹、顔面浮腫、呼吸困難、血圧低下等があらわれることがある。

## 11.1.2 皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群）（頻度不明）

## 11.2 その他の副作用

| 種類  | 頻度 | 0.1～5%未満       | 0.1%未満  | 頻度不明                  |
|-----|----|----------------|---|-----------------------|
| 消化器 |    | 胃不快感           | 胃痛、腹部膨満感、腹痛、下痢、嘔気、嘔吐、便秘、食思不振、消化不良（胃部膨満感、胸やけ等） |                       |
| 過敏症 |    |                | 発疹、蕁麻疹、蕁麻疹様紅斑、そう痒                             | 血管浮腫（顔面浮腫、眼瞼浮腫、口唇浮腫等） |
| 肝臓  |    |                | 肝機能障害（AST上昇、ALT上昇等）                           |                       |
| その他 |    | 口内しびれ感、上肢のしびれ感 |   | めまい                   |

注）発現頻度は錠、液、シロップ及び徐放カプセルの承認時までの臨床試験及び使用成績調査を含む。

## 14. 適用上の注意

## 14.1 薬剤交付時の注意

PTP包装の薬剤はPTPシートから取り出して服用するよう指導すること。PTPシートの誤飲により、硬い鋭角部が食道粘膜へ刺入し、更には穿孔をおこして縦隔洞炎等の重篤な合併症を併発することがある。

## 20. 取扱い上の注意

外箱開封後は、遮光して保存すること。

## 22. 包装

100錠[10錠(PTP)×10]

1000錠[10錠(PTP)×100]